

# 北殿駅前新聞8月号 長田病院 発行

★**医院ニュース①** 8月10日(金)、11日(土)、13日(月)、15日(水)は夏季休暇および振替休日で終日休診です。

★**医院ニュース②** 8月14日(火)は休日当番医です。9時～17時の間、診療します[昼休みはあります]。延長はありません。

★**医院ニュース③** 8月9日(木)は18時20分で診療を終了致します。ご注意ください。

★**医院ニュース④** 8月16日(木)、23日(木)は伊那中央病院地域救急医療センターで夜間診療に従事します(午後7時～10時過ぎ)よって夕方方の診療は18時15分くらいで終了となります。

★**医院ニュース⑤** 8月25日(土)は大芝祭りの仕事のため、12時30分きっかりで診療を終了する可能性があります。お早くいらして下さい。

8月 ★8/14(火)は当番医です。

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

★8/10(金)～13(月),15(水)は休診です。

## "春"の梅池自然園その②

記事は6月末のものです。



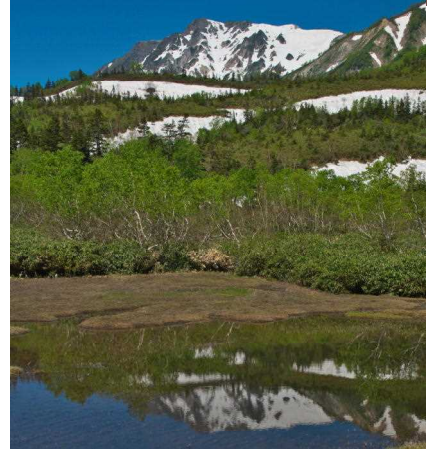
次に現れたのは「キヌガサソウ」(左1)、いにしへのよき時代、天皇・公卿などの行列の時、従者がさしかけた絹製の長柄の傘、衣笠が名前の由来らしく、高貴な雰囲気のある花です。花言葉は何故かありません。広々としたワタスゲ湿原を越えると次はミツバオウレン(左2)が現れました。花言葉は「栄誉」です。続いて濃い紫の花が登場。エンレイソウ(延齢草)です(左3)。根茎が高血圧や消化器疾患に有効で延齢草と言われたようですが、量を間違えると毒になるようです(花言葉:奥ゆかしい美しさ)。連日の雨にもめげず綺麗なミズバショウの小群落(右1)をすぎ、楠川のあたりでは右2のような白い糸状のはなが見られました。川を渡ると登りになり、振り返ると戸隠連峰や高妻山(右3)を背景に新緑の樹々や残雪が美しく疲れを忘れさせてくれます。



鮮やかな紅色はムラサキヤシオツツジの蕾(左1, 花言葉:優美、貴婦人)です。左2はヒメイチグ(姫一華)です。とても可憐な花です。一輪花を「一華」といい、その中でも小さくて繊細な容姿なので、花言葉は「あなたを守りたい」です。いよいよ、



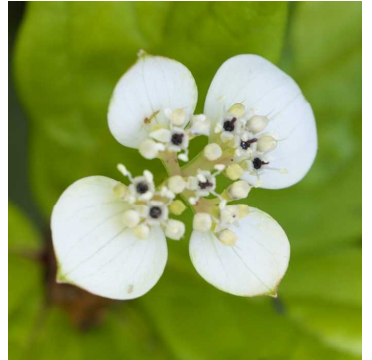
標高1920米の浮島湿原到着。ここからは、池に写る白馬岳(左3)を見ることができます。残る雪渓の近くに咲いているのはチングルマ(右1:稚児車, 花言葉は可憐)です。白い線香花火のような



花はカラマツソウ(右2:唐松草, 花言葉はさり気ない優しさ)です。日本固有種です。打ち上げ花火が四方に弾けて開いたような白い花はマイヅルソウ(右3:舞鶴草, 花言葉は清純な少女の面影)です。名前は葉の形(舞鶴紋に類似)からだそうです。瘦せ尾根の急登を楽にしてくれたのはゴゼンタチバナ(右4:御前橋)、花言葉は何故か「移り気」です。



終点の展望湿原にはまだ残雪が沢



山残っていました。白馬三山・唐松・五竜・鹿島槍と続く、残雪の美しい峰々が素晴らしく広がっていました。素晴らしい日曜日が過ごせました。(おしまい)

最後は滝登りをするヤマメ(山女魚→サクラマス)の写真です。残暑に負けずに頑張りましょう。

